

2020年度版

# 新入生のための YNUネットワーク接続講座



# ミッション's : できるようになってほしいこと

- 必要な情報を入手する
  - 0. 自分のパスワードを考える
  - 1. YNUアカウントシステムへのログイン
- 大学からの連絡が受け取れる
  - 2. 授業支援システムへのログイン
  - 3. YNUメール (Office365) の設定

04/13までのミッション

- 履修登録ができる
  - 3. Matrix認証接続サービスへのログイン
  - 4. 学務情報システムへのログイン
- 大学のネットワークが利用できる
  - 5. YNU Wi-Fiへの接続
  - 6. ウィルスバスターのインストール

春学期が開講してから設定すればよいので、現段階ではやらなくてよいところ

新入生のためのYNUネットワーク接続講座

# ミッション0 イントロダクション



# 0.1. はじめに

- YNU学生として利用する「アカウント（ID名）」には2種類あることを理解しよう！
  - YNUログインID
    - 大学の様々なシステムやサービスを利用する際に利用する
    - どのようなルールで割り当てられているかは学外秘なので、「情報基盤センタークイックガイド新入生用」を参照のこと
    - 初期パスワードもクイックガイド参照のこと
  - YNUメールアカウント
    - 電子メールなどMicrosoft社のOffice365サービスを利用するために必要



## 0.2. 自分のパスワードを考える

- 「初期パスワード」→「新しいパスワード」の変更が必要
- いまのうちに「**2つ別々のもの**」を考えておく  
(同じパスワードを使い回さないことがポイント)
  - YNUログインID用
  - YNUメールアドレス用
- パスワードの要件
  - 複雑なものになるように要件が定められている
    - 具体的な要件はYNUアカウント管理システムで確認
    - おそらくこれまでに要求されたことのない複雑さなので  
パニックにならないように事前に心の準備をしておこう！



# 0.3. 当面アクセスする学内サービス

以下のサービス・システムにログインできるようになることが目標

- YNUアカウント管理システム (Mission1)

本学の情報サービスに必要な情報が一元的にまとめられているという点で重要なシステム。まずはここにアクセスして、自身のアカウント情報や初期パスワードを入手する。

- 授業支援システム (Mission2)

講義に関連する連絡や資料を配付するシステム。教員から学生への連絡はこのシステムから行われることが多い。2020年度の入学生諸君になんとしてでもたどり着いてほしいところ。

- Matrix認証接続サービス (Mission4)

**5月以降でよい**

学外から学務情報システムにアクセスするために必要なサービス。

- 学務情報システム (Mission5)

言うまでもなく、学生にとって最も重要な情報を管理しているシステム。そのためセキュリティレベルが高く、学外からは容易にアクセスできない。

- Office365 (Mission 3)

基本的にはメールサービスのためだと思われるが、学生が利用できるオンラインサービスは数多い（一部機能制限あり）

新入生のためのYNUネットワーク接続講座

## ミッション1

# YNUアカウント管理システムへのログイン



# 目的：初期設定に必要な情報を入手する

- 以降の初期設定に必要な情報
- 入手済み
  - YNUログインID
  - YNUログインIDの初期パスワード
  - 変更予定のパスワード（自分で考えたやつ）
- これから入手するもの（YNUアカウント管理システム）
  - YNUメールアカウント名（メールアドレス）
  - YNUメールアカウントの初期パスワード
  - Matrix認証の初期パスワード





# YNUアカウント管理システムにアクセス

- まずはアクセス
  - <https://pw.ynu.ac.jp/>



- YNUログインIDと初期パスワードを使ってログイン

A screenshot of the YNU Account Management System login page. The page has a blue header with the text 'YNUアカウント管理システム'. Below the header, there is a light blue box containing the login form. The form has three fields: 'YNUログインID' (YNU Login ID) with a text input field, 'パスワード' (Password) with a text input field, and 'Language' with a dropdown menu set to 'Japanese'. Below these fields is a blue button labeled 'ログイン' (Login). Red arrows point from the text labels 'YNUログインID' and '初期パスワード' to their respective input fields.

YNUログインID

初期パスワード

# 初期パスワードからの変更

- 初期パスワードを変更する
  - パスワードに要求される条件（前述）が厳しく、それを満たすものが入力されるまで先に進めない

≡	パスワード変更	パスワード変更	プロフィール	反映
YNUログインID		b10xx001		
新パスワード		<input type="password"/>		
新パスワード（確認）		<input type="password"/>		

変更後のパスワード

変更後のパスワード（確認）

- 設定したものをきちんと記録しておくこと  
万が一、忘れた場合は登校するまでリセットできません。

# 初期設定に必要な情報を入手する

- YNUメールアカウント: **aaaa-bbbb-cd@ynu.jp**
- YNUメール（学生用）初期パスワード: **英数字や記号の並び**
- Matrix初期パスワード: **動物の名前4つ**

≡	プロフィール	パスワード変更	プロフィール
*必須項目			
■ 利用者情報			
氏名（漢字）	横浜 太郎		
氏名（英字）	TARO YOKOHAMA		
YNUメールアカウント（学生用）	<input type="text"/> @ynu.jp		
YNUメール（学生用）初期パスワード	<input type="password"/>		
Matrix初期パスワード	<input type="password"/>		

ミッション1完了

新入生のためのYNUネットワーク接続講座

# ミッション2 授業支援システムへのログイン

# 授業支援システムとは？

- 講義資料の閲覧やレポート課題などをウェブ上で行うサービス（利用の可否は科目による）
  - 講義担当教員や学務係からの連絡発信にも用いられる
  - 都市科学部の学生向けにはオリエンテーション資料を配付
- 到達目標
  - 授業支援システムにログインして，都市科学部学務係の科目「【連絡専用】都市科学部学務係」を確認する



# 授業支援システムへのログイン

- まずはアクセス
  - <https://lms.ynu.ac.jp/>



- YNUログインIDと（変更後の）パスワードを使ってログイン

パソコン

スマホ

A screenshot of the YNU Learning Management System login page on a PC. The page has a blue header with 'YNU授業支援システム YNU Learning Management System'. Below the header is a 'ログイン' (Login) section with input fields for 'ユーザーID' (User ID) and 'パスワード' (Password), and a 'ログイン' button. To the right of the login section is a 'Topics' list with several entries, including dates and times, and links to various resources. Red arrows point from the 'ユーザーID' and 'パスワード' fields to the corresponding fields on the smartphone screen, and from the 'ログイン' button to the 'ログイン' button on the smartphone screen.A screenshot of the YNU Learning Management System login page on a smartphone. The page shows the same login form as the PC version, with input fields for 'ユーザーID' (User ID) and 'パスワード' (Password), and a 'ログイン' button. Red arrows point from the 'ユーザーID' and 'パスワード' fields to the corresponding fields on the PC screen, and from the 'ログイン' button to the 'ログイン' button on the PC screen.

変更後のパスワード

# 【連絡専用】都市科学部学務係にアクセス

- 「講義科目一覧」を確認
  - 「【連絡専用】都市科学部学務係」があることを確認する
    - 都市科学部の学生は全員登録済み
    - Webアンケート1と2があることを確認
  - 学科独自の【連絡専用】科目が登録されていることもある

- ログインに成功したあとの画面

パソコン



スマホ



# Webアンケート1: 04/13 13:00まで

新入生へのWebアンケート:

- 授業支援システムにアクセスして,
  - YNUログインIDの設定状況を報告しなさい。  
(選択肢は, はい or いいえ)

パソコン

> Webアンケート1(ミッション1, ミッション2)

アンケート **提出**

提示期間	-	匿名種別	記名
結果の公開日時		提出後の訂正	可(回数制限なし)

Webアンケート1(ミッション1, ミッション2)

YNUログインIDの設定と授業支援システムへのアクセスに関するアンケート

1. YNUログインIDの設定はできましたか? (必須)

☐ はい ☐ いいえ

2. 授業支援システムにアクセスできましたね? (必須)

☐ はい ☐ いいえ

アンケート項目

スマホ

https://lms.ynu.ac.jp/lms/corsC

結果の公開日時

提出後の訂正  
可(回数制限なし)

YNUログインIDの設定と授業支援システムへのアクセスに関するアンケート

1. YNUログインIDの設定はできましたか? (必須)

☐ はい ☐ いいえ

2. 授業支援システムにアクセスできましたね? (必須)

☐ はい ☐ いいえ

提出

提出はここ!

アンケート項目

提出はここ!



新入生のためのYNUネットワーク接続講座

## ミッション3

# YNUメール（Office365）の設定



# YNUメールとは？

- Microsoftの“Office 365 Education”を利用
  - メールサービスだけでなく各種機能が利用できる
    - クラウドサービス, Officeアプリのインストール, etc
  - これらのサービスを利用する際に  
必要なものがYNUメールアカウント
    - 具体的には “aaaa-bbbb-cc@ynu.jp”の形式  
(教職員の場合は “@ynu.ac.jp”なので注意する)
- 基本的には学外サービス
  - 学内サービス向けのYNUログインIDとは別物
  - パスワードも (YNUログインIDとは) 別のものが望ましい



# Office365における多要素認証

- Office365のセキュリティを向上させるために昨年度から導入
  - YNUメールアカウント/パスワードに加えて,  
「追加のセキュリティ情報」がなければサインインできない
  - 悪意ある者による不正なサインインを防止するための手段
- 追加のセキュリティ情報とは？
  - Matrix認証接続サービスの動物たちと同じイメージ
  - 選択肢1: スマホアプリによる「確認コード」
  - 選択肢2: 電話による追加認証
- 「多要素認証導入特設サイト」を参照
  - <https://www.itsc.ynu.ac.jp/news/mfa-std.html>
  - 2019年8月5日から導入した際の学生向けマニュアル



# Office365へサインインするイメージ

- ミッション完了後のイメージ（スマホアプリ）
  - 電話による認証方法もあるがここでは説明しない



# Office365を利用するためのミッション

- 0. YNUメールアカウント，初期パスワードを把握する
  - YNUアカウント管理システムから取得済み
- 1. 追加認証用のスマホアプリをインストールする
  - “Microsoft Authenticator”  
from Playストア or App Store
- 2. Office365に初期パスワードでログインする
- 3. 追加のセキュリティ情報を登録する
  - 最も面倒なポイント
- 4. パスワードを更新する

# 設定環境の推奨

- 2つの操作を同時に実施する
  - Office365のサイトにアクセスして行う設定
  - スマホのアプリで行う設定
- 推奨環境（2台を同時に使用した設定を推奨）
  - パソコン（タブレットなど）でOffice365
  - スマホでAuthenticator  
（スマホだけでもやれないことはないけれどちょっと面倒）




# 3.0. YNUメールアカウントの確認

- YNUアカウント管理システムにログインして以下を確認  
(ミッション1で確認済み)
  - YNUメールアカウント (メールアドレス)
  - 初期パスワード

氏名 (漢字)	横浜 太郎
氏名 (英字)	TARO YOKOHAMA
YNUメールアカウント (学生用)	<input type="text"/> @ynu.jp
YNUメール (学生用) 初期パスワード	<input type="text"/>

# A.1. スマホアプリのインストール

- “Microsoft Authenticator”をインストール  
(Office365での操作に先立って入れておくと便利)
  - AndroidはPlayストアから
  - iOSはApp Storeから
  - アプリのアイコンはこんな感じ 



Android OS



iOS



# A.2. Office365へのサインイン（初回）

- まずは（PCなどのブラウザで）アクセス  
– <https://portal.office.com/>



- YNUメールアカウントと初期パスワードを使ってログイン

The screenshot shows the Microsoft sign-in page. At the top is the Microsoft logo. Below it is the heading "サインイン" (Sign in). A text input field contains the email address "yokoyama-taro-ab@ynu.jp". Below the input field, there is a link "アカウントをお持ちではない場合、作成できます。" (If you don't have an account, you can create one.) and another link "アカウントにアクセスできない場合" (If you can't access your account). At the bottom right is a blue button labeled "次へ" (Next). A red arrow points from the text "YNUメールアカウント" to the email input field.

Microsoft

サインイン

yokoyama-taro-ab@ynu.jp

アカウントをお持ちではない場合、作成できます。

アカウントにアクセスできない場合

次へ

YNUメールアカウント

The screenshot shows the YNU login page. At the top is the YNU logo and the text "YNU 横浜国立大学". Below it is the email address "yokohama-taro-ab@ynu.jp". The heading is "パスワードの入力" (Password entry). There is a password input field with a placeholder "パスワード". Below the input field is a link "パスワードを忘れた場合" (If you forgot your password). At the bottom right is a blue button labeled "サインイン" (Sign in). At the very bottom, there is a note: "【注意事項】他のWebサービスで使用しているパスワードや、過去に使用したことのあるパスワードは使用しないでください。" (Note: Do not use passwords used in other web services or in the past). A red arrow points from the text "初期パスワード" to the password input field.

YNU 横浜国立大学

← yokohama-taro-ab@ynu.jp

パスワードの入力

パスワード

パスワードを忘れた場合

サインイン

【注意事項】他のWebサービスで使用しているパスワードや、過去に使用したことのあるパスワードは使用しないでください。

初期パスワード

# A.3. 追加のセキュリティ情報を設定する

(初回接続時のみ)

- 「詳細情報が必要」と表示されるので、「次へ」をクリック

Microsoft

@ynu.ac.jp

### 詳細情報が必要

ご使用のアカウントを保護するため、組織ではさらに情報が必要です

[別のアカウントを使用する](#)

[詳細情報の表示](#)

**次へ**

- 「希望の連絡方法」で「**モバイルアプリ**」を選択して、「次へ」をクリック

## 追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントのセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください

モバイル アプリ

モバイル アプリをどのような用途で使用されますか？

☒ 確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticatorアプリが必要です。

**セットアップ**

アプリが利用できない場合は「認証用電話」を選択して、番号を登録

# A.3. モバイルアプリでの設定

## パソコン

- モバイルアプリ設定用のバーコードがPC上に表示される

モバイル アプリケーションの構成

次の手順でモバイル アプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、iOS 用の Microsoft Authenticator アプリやその他の認証アプリをインストールします。
2. アプリで、アカウントを追加し、[その他のアカウント] を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。



画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

アカウント名: 横浜国立大学 [redacted]@ynu.ac.jp

秘密鍵: kxdv vbjn pnql [redacted]

アプリケーションに 6 桁のコードが表示されている場合、[次へ] を選択します。

**次へ**

## スマホ

- MS Authenticatorを起動して、「QRコードをスキャン」を選択
  - 必要に応じて写真撮影の許可を与える
- PC上に表示されたQRコードをスキャン
- 「確認コード用にモバイルアプリが構成されました」と表示されたら成功
  - 次へ . . .

### 追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

モバイルアプリ ☒

モバイル アプリをどのような用途で使われますか？

☒ 確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticator アプリをセットアップする必要があります。

セットアップ

確認コード用にモバイルアプリが構成されました。

**次へ**

# 補足（A.3. モバイルアプリでの設定）

## ～1台のスマホだけで設定している場合～

### スマホ・ブラウザ

- モバイルアプリ設定用のバーコードが表示されるが、それをそのスマホではスキャンできないね．．．

#### モバイル アプリケーションの構成

次の手順でモバイル アプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、iOS 用の Microsoft Authenticator アプリやその他の認証アプリをインストールします。
2. アプリで、アカウントを追加し、[その他のアカウント] を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。



画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

アカウント名: 横浜国立大学 @ynu.ac.jp

秘密鍵: kxdv vbjn pnq

アプリケーションに 6 桁のコードが表示されている場合、[次へ] を選択します。

次へ

### スマホ・Authenticator

- MS Authenticatorを起動して、「**手動で入力**」を選択
- PC上に表示されたアカウント名と秘密鍵を入力
- 「確認コード用にモバイルアプリが構成されました」と表示されたら成功  
－ 次へ．．．

#### 追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

モバイルアプリ ☒

モバイル アプリをどのような用途で使われますか？

☒ 確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticator アプリをセットアップする必要があります。

セットアップ

確認コード用にモバイルアプリが構成されました。

次へ

## A.3. 追加セキュリティの確認

- パソコン上での表示  
「確認コードを入力してください」

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセ](#)  
[についてビデオを見る](#)

手順 2: モバイル アプリから確認パスワードを入力してください

アプリケーションに表示されている確認コードを入力してください。

331653

キャンセル 確認

- モバイルアプリでの表示  
(MS Authenticator)

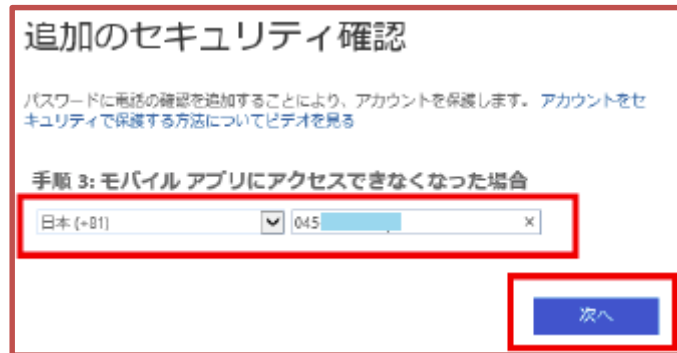


**モバイルアプリに  
表示された確認コード**

これでひとつめのセキュリティ設定は完了  
次は、このアプリが使えないときの手段  
として、電話番号を登録しておきましょう

# A.3. 追加のセキュリティ確認の, 追加

- 万が一,  
モバイルアプリが使えなくなった  
ときのための電話番号を登録



追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 3: モバイル アプリにアクセスできなくなった場合

日本 (+81) [045] [ ] x

次へ

- アドバイス：  
モバイルアプリが使えない状況を  
よく考えよう。  
(スマホの番号を登録するのはどうかな?)

おまけ

- 「アプリパスワード」
  - スマホやPCのアプリで、多要素認証に対応していないものを使用してOffice365にアクセスする際に必要なもの  
(今回は説明省略)



追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウ](#)

ステップ 4: 既存のアプリケーションを引き続き使用する

Outlook、Apple Mail、また Microsoft Office などのアプリでは、アカウントの保護  
用するには、職場または学校アカウントのパスワードの代わりに新たなアプリパ  
このアプリ パスワードで今すぐ開始:

npvichgv [ ]

完了

# A.4. パスワードの設定

- 初期パスワードの変更
  - 初回のサインインに使用した初期パスワードを変更します。

## パスワードの更新

初めてサインインするか、パスワードの有効期限が切れたため、パスワードを更新する必要があります。

現在のパスワード

---

新しいパスワード

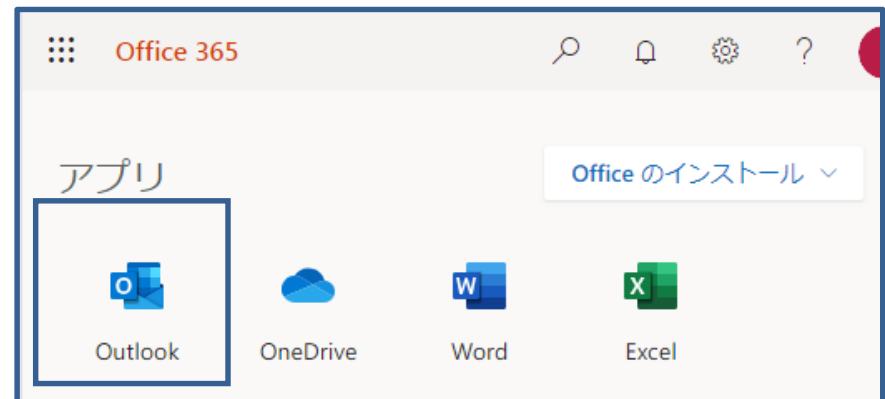
---

パスワードの確認入力

---

サインイン

- メールを確認しよう！
  - Office365のトップ画面にある「Outlook」を開いて初期設定
    - 利用する言語
    - タイムゾーン
  - 受信メールの確認
  - 送信テスト



## A.5. Let's try !!

- YNUメールをもっと快適に使うために. . .
  - スマホのメールアプリをインストールする
    - プッシュ通知が利用できることが多い
    - 標準的なおすすめ：Microsoft Outlook
  - 自分でパスワードをリセットできるようにしておく
    - 事前にやっておかないと いざという時に困る
    - [https://www.itsc.ynu.ac.jp/mail/office365pw\\_reset1.html](https://www.itsc.ynu.ac.jp/mail/office365pw_reset1.html)
  - 他にもOffice365でできることはたくさん
    - 情報基盤センターのウェブサイトを見てね





# Webアンケート2: 04/13 13:00まで

新入生へのWebアンケート:

- 授業支援システムにアクセスして,
  - YNUメールアカウントの設定状況を報告しなさい。  
(選択肢は, はい or いいえ)

パソコン

アンケート

提出

提出はここ!

提示期間	匿名種別	記名
結果の公開日時	提出後の訂正	可(回数制限なし)

Webアンケート2(ミッション3)

ミッション3: YNUメールアカウントの設定に関するアンケート

1. YNUメールの設定はできましたか? (必須)

☐ はい ☐ いいえ

2. (任意) Outlookアプリをインストールしましたか? (必須)

☐ はい ☐ いいえ

3. メールを1日1度チェックしなければならないことを理解しましたか? (必須)

☐ はい ☐ いいえ

アンケート項目

スマホ

https://lms.ynu.ac.jp/lms/corsCo

ミッション3: YNUメールアカウントの設定に関するアンケート

1. YNUメールの設定はできましたか? (必須)

☐ はい ☐ いいえ

クリア

2. (任意) Outlookアプリをインストールしましたか? (必須)

☐ はい ☐ いいえ

クリア

3. メールを1日1度チェックしなければならないことを理解しましたか? (必須)

☐ はい ☐ いいえ

提出

提出はここ!

新入生のためのYNUネットワーク接続講座

## ミッション3

5月以降かな

# Matrix認証接続サービスへのログイン

# Matrix認証接続サービスとは？

- 「学務情報システム」にアクセスするためのステップ
  - 学生の履修や成績が登録されている「学務情報」は非常に重要なものなので、セキュリティレベルを高く設定しています
  - 学外から簡単にアクセスさせないことが目的
    - だから、新入生には難しい．．．
  - 通常のID/パスワードによる認証に加えて、もう一段の認証を追加することで、セキュリティレベルを向上させるもの
    - YNUログインIDとパスワードによる認証
    - もうひとつのパスワード
      - 画面に表示された動物たちから、4つを正しい順序で選択
- 到達目標
  - Matrix認証接続サービスにログインして、  
**「学務情報システム」へのリンク**を見つける

# Matrix認証接続サービスへのログイン

- まずはアクセス

– <https://matrixauthsv.ynu.ac.jp/>



- YNUログインIDと（変更後の）パスワードを使ってログイン

Matrix 認証  
接続 サービス

ユーザID、パスワードは半角英数字で入力して下さい。

ユーザID

パスワード

ログイン

Copyright (c) 2018-2019 Falcon System Consulting, Inc.

YNUログインID

変更後のパスワード

# Matrixによる追加認証

- Matrix認証用の初期パスワードを利用
  - 4つの動物を正しい順序でクリックし、「ログイン」

	57	67	68	31	62
19					
54					
					

- 注意点
  - 「ネコ」は2種類,「イヌ」は3種類あります
  - 犬や猫がパスワードに入っている時は,  
ページ下部にある「Matrixパスワード一覧」をよく確認すること！

# Matrix認証：新しいパスワードの設定

- 初期パスワードでログインしたときのみ表示される
  - 強制的に初期パスワードを変更させるねらい
- 自分のMatrix認証パスワードを設定する
  - 各グループから1つ選択
  - これを4回繰り返す

選択した動物

パスワードを設定してください。  
画面が正しく表示されない場合はブラウザを開いてやり直してください。

イメージングマトリクス

表示順序	順序	選択済イメージ	次のイメージから選択してください
1	1		1つめの選択グループ
	2		2つめの選択グループ
	3		
	4		

設定

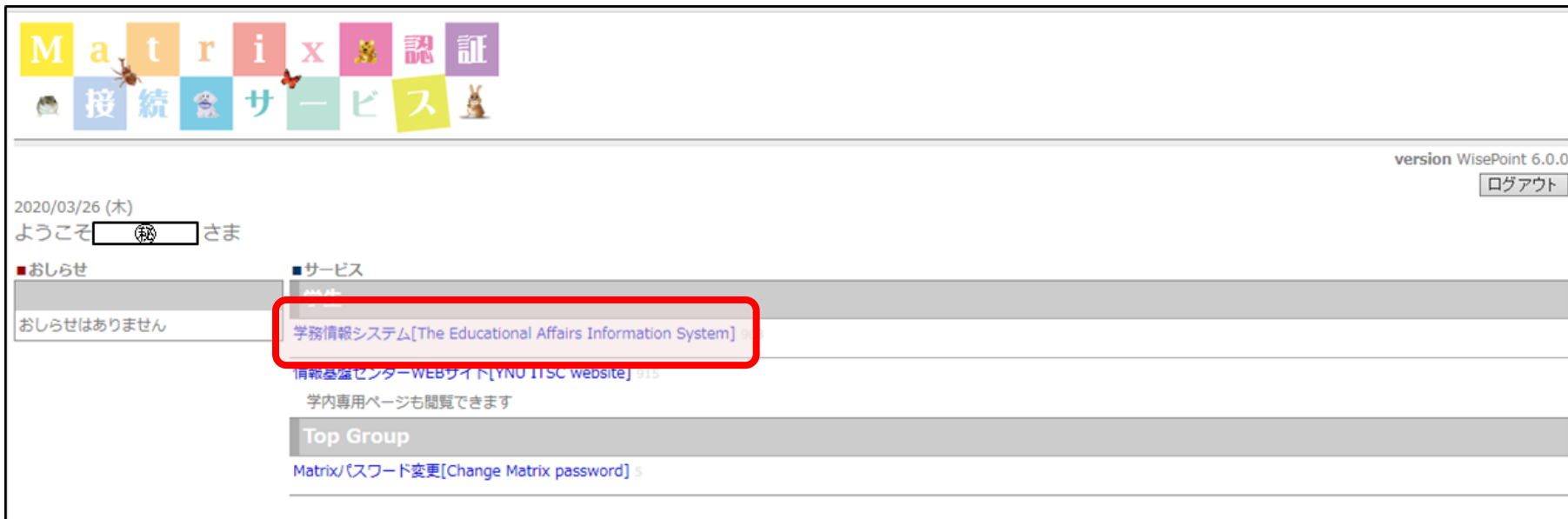
- できたっ！

Matrix 認証  
接続 サービス

パスワードを更新しました。

OK

# 「学務情報システム」へのリンクを探す



The screenshot shows the Matrix login interface. At the top, the word "Matrix" is displayed in large, colorful letters, with the Japanese characters "認証" (Authentication) and "サービス" (Service) to its right. Below this, the date "2020/03/26 (木)" and the greeting "ようこそ" (Welcome) are visible. A login form with fields for "ID" and "パスワード" (Password) is present. On the right, the version "version WisePoint 6.0.0" and a "ログアウト" (Logout) button are shown. The main content area is divided into two sections: "お知らせ" (Notice) on the left and "サービス" (Service) on the right. The "サービス" section contains a list of links, with "学務情報システム[The Educational Affairs Information System]" highlighted by a red rectangle. Other links include "情報基盤センターWEBサイト[YNUI TSC website]", "学内専用ページも閲覧できます", and "Matrix/パスワード変更[Change Matrix password]".

Matrix 認証 サービス

2020/03/26 (木)  
ようこそ  さま

version WisePoint 6.0.0  
ログアウト

■お知らせ

お知らせはありません

■サービス

学務情報システム[The Educational Affairs Information System]

情報基盤センターWEBサイト[YNUI TSC website]

学内専用ページも閲覧できます

Top Group

Matrix/パスワード変更[Change Matrix password]

新入生のためのYNUネットワーク接続講座

5月以降かな

## ミッション4

# 学務情報システムへのログイン



# 学務情報システムとは？

- 履修登録や成績確認など，本学学生の成績関係をまとめて管理しているシステム
  - 学生が自分自身で時間割を登録する（履修登録）
    - 時間割の作りかたは学科ごとのオリエンテーションなどを参考に
  - 成績の確認も自分自身で（学期末）
  - セキュリティ確保のため原則としてアクセスは学内限定
    - 例外的なアクセス方法がMatrix認証接続サービス経由



# 学務情報システムへのログイン

ここで説明するのはMatrix認証接続サービス経由

- Matrix認証接続サービスにログイン後のリンク集から  
(すでに説明しているのでクリックするだけ)

日本語 | English

YNU 横浜国立大学  
YOKOHAMA National University

ようこそ  
横浜国立大学 学務情報システムへ

YNUログインID


変更後のパスワード

情報基盤センターの  
ユーザID・パスワードを  
入力してください。

ID

パスワード

ログイン



【重要】2020年3月卒業・修了者のサービス利用期限について

# 学務情報システムの使い方

- ログイン画面にあるマニュアルを参照のこと

## 【学務情報システムマニュアルについて】

学生向けのマニュアルは以下のリンクから閲覧可能です。

●[学務情報システムマニュアル](#)

## 学務情報システム操作方法

### 1. はじめに

履修登録手続は、パソコンやスマートフォン等を利用して行います。WEBブラウザから学務情報システムに接続し、時間割コードを入力することによって履修する科目を登録します。

### 2. 履修計画の決定

履修登録の前に、履修案内、WEB シラバス、時間割表及び掲示板（受講調整が行われる場合があるので必ず確認すること）を熟読し、履修する授業科目を決めてください。そして、履修する授業科目の「時間割コード」を時間割表から確認し、控えておいてください。

#### 【履修登録を行うにあたっての注意事項】

##### <履修登録期間の注意>

一度履修申請を行って履修登録を終了しても、履修登録期間内であれば何度でも変更することができます。

ただし、必ず期間内に登録を完了してください。

新入生のためのYNUネットワーク接続講座

## ミッション5

5月以降かな

# YNU Wi-Fiへの接続

# YNU Wi-Fiとは？



- 本学の学生が利用できる学内Wi-Fiサービス
  - YNUログインID/パスワードが必要
  - 学内ネットワークに接続しインターネットが利用できる
    - 通信容量に制限はないが、本学のルールを遵守のこと
    - 接続する機器にはマルウェア感染対策を
      - WindowsOS, MacOS, AndroidOSには学生が無償で利用できるウィルスバスターのインストール必須
      - iOSの場合は自身の責任で対策を講じること（大学で配布しているウィルスバスターは非対応）
  - 初回接続時には ミッション6（ウィルスバスターのインストール）とセットで実施すること

# YNU Wi-Fiへの接続設定



**実際に接続するのは5月以降に登校してから**

- 接続可能なエリア：YNU Wi-Fiステッカーが目印
- 接続に必要な情報：
  - SSID: YNU-WiFi
  - 認証方式：  
WPA2-エンタープライズ (802.1x) + PEAP (MSCHAPv2)
  - 暗号化の種類: AES
  - サーバ証明書: 使用しない
  - 端末（ユーザ）証明書: 使用しない
  - ネットワーク設定: 自動取得
  - 利用者ID: YNUログインID
  - 利用者パスワード: YNUログインIDのパスワード

# OSごとのWi-Fi設定

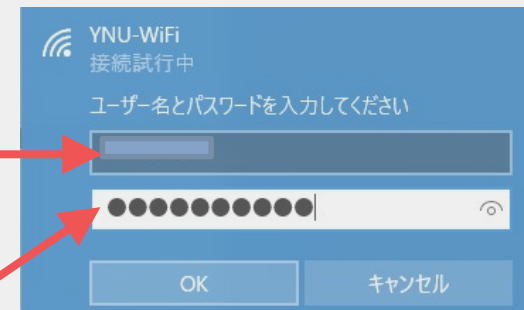
**実際に接続するのは5月以降に登校してから**

- Windowsの場合
  - ネットワークからYNU-WiFiを選択して接続
    - 接続可能エリアで「YNU-WiFi」が表示される
    - 学内のエリア検索は情報基盤センターのサイトで
  - YNUログインIDとパスワードを入力
  - 接続後はウィルスバスターのインストールへ



**YNUログインID**

**変更後のパスワード**



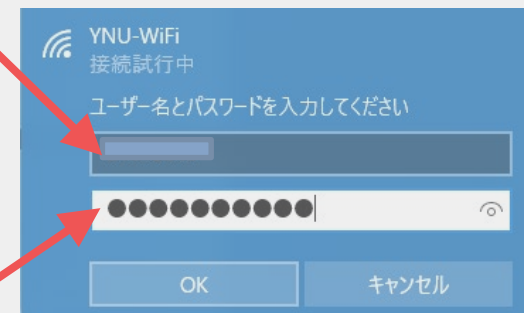
# OSごとのWi-Fi設定

実際に接続するのは5月以降に登校してから

- Windowsの場合
  - ネットワークからYNU-WiFiを選択して接続
    - 接続可能エリアで「YNU-WiFi」が表示される
    - 学内のエリア検索は情報基盤センターのサイトで
  - YNUログインIDとパスワードを入力
  - 接続後はウィルスバスターのインストールへ

YNUログインID

変更後のパスワード





# OSごとのWi-Fi設定

実際に接続するのは5月以降に登校してから

- MacOS/iOSの場合

- ネットワークからYNU-WiFiを探して接続
- YNUログインIDとパスワード

YNU-WiFiのパスワードを入力

キャンセル パスワード入力 接続

ユーザー名 b1012345

パスワード ●●●●●●●●

- CA証明書の画面が表示された場合は「信頼」をタップ

キャンセル 証明書 信頼

 nasrv1.ynu.ac.jp  
発行元: NII Open Domain CA - G5

信頼されていません

有効期限 2021/09/26 午後1:42:11

- Android端末の場合

- 右の設定例, または設定情報を参照のこと

YNU-WiFi

電波強度 非常に強い

暗号化タイプ 802.1x EAP

EAP方式 PEAP >

フェーズ2認証 MSCHAPV2 >

CA証明書 検証しない >

証明書が指定されていません。この接続ではプライバシーが保護されません。

ID b2012345

匿名ID ●●●●●●●●

☐ 詳細オプションを表示する

キャンセル 接続

新入生のためのYNUネットワーク接続講座

## ミッション6

5月以降かな

# ウィルスバスターのインストール

# ウィルス対策ソフトのインストール

学内ネットワークに接続する端末（PCやスマートフォンなど）にはセキュリティ対策ソフトをインストールしなければなりません

- 在学中はウィルスバスター（Windows, Mac, Android）が無償で利用できます
  - インストールは学内ネットワークに接続しないとできません
  - インストール後は学外であっても動作します
  - iOS版は無償で利用できません。自身の責任で何らかのマルウェア対策アプリをインストールしてください
  - 卒業後は必ずアンインストールすること（ライセンス違反になる）



# ウィルスバスターのインストール

- 学内ネットワークに端末を接続
  - YNU-WiFiに接続
- 情報基盤センターのインストール解説ページへ
  - OSごとの詳細なインストール方法がある
  - OSを最新版にアップデートしてから！
- 設定ポイント
  - 既存のセキュリティソフトをアンインストール
  - 一時的に「提供元不明のアプリのインストールを許可する」
  - インストール後の登録情報など
    - 情報基盤センターのページを参照のこと



**学内のネットワークに接続された端末からしか  
インストールできないので、実際の作業は5月以降に！**

# 情報インシデントに注意！

- YNUWi-Fi接続時にマルウェアなどの感染が検知された場合、情報インシデント案件として、都市科学部の窓口へ接続していた機器を持参の上、セキュリティ等に関して職員とチェックを行う必要があります。場合によってはとても時間がかかり大変です。安易にフリーソフトをダウンロードする等情報インシデントに繋がる行為を行わないように心掛けてください。これはYNUWi-Fiに限りません。